

第五回C-IPP研究会 臨床で診るせん妄を語る”せん妄カフェ” ～みなさん今宵も安全に～



”各科のスペシャリストの目線でせん妄を捉える”

我々が日々の臨床で遭遇する多くのせん妄患者さん、どのように対応すればいいのかわからない、病院でも在宅でも悩みは尽きないのではないのでしょうか？今回のC-IPP研究会は、関西医科大学精神神経科医の船槻先生をゲストに迎え、精神科医の立場から船槻先生、緩和ケア医の立場から田上先生、家庭医の立場から奥知久先生(おく内科在宅クリニック)、様々な角度からどのように向き合うことが患者さんにとって適切かを学ぶことができる特別な機会となっております。

”この夜をどう乗り切るか？そんな悩みに答えます！”

今まで出会ったけど対応にスッキリしない！まさしく今対応に悩んでいる！そんな悩みに答えたいと思います。事前に左記のような困っている患者さんへの対応方法について無記名でアンケートに答えていただき、アンケート結果を元にディスカッションやミニレクチャーを通じて学びを深めていきます。



講師： 船槻 紀也 医師 プロフィール

関西医科大学精神神経科学講座の助教を務める”新進気鋭”の医師・医学博士。活動は多岐に富み、せん妄の病態解明に関する研究から、救急や病気がわかった方の精神心理サポート、緩和ケアの臨床、そのほかにも医療安全や精神保健に関する分野まで多岐に渡る。今回”IPP”のコンセプトやビジョンに共鳴し、地域の底力アップに取り組む。

講師： 田上 恵太 医師 プロフィール

宮城県出身、元千林住民&マルチメディアカフェCan-do今福鶴見店員、関西医科大学卒。東北労災病院腫瘍内科、国立がん研究センター中央病院・東病院、東北大学で専門的緩和ケアの臨床・研究に取り組む。2024年4月より悠翔会くらしケアクリニック練馬院長。”離島緩和ケアの父になる！”という夢と共に、緩和ケアとプライマリケアの協働を通じた”IPP”の概念の確立を奥先生と目論む。



開催案内

日時 2024年9月18日(水) 18:00-19:30

申込 下記QRより

会場詳細

タイムテーブル
17:45～ 受付開始
18:00～ 参加者事例からのディスカッション
18:50～ 船槻先生ミニレクチャー
19:15～ 質疑応答を含むディスカッション

場所 関西医科大学総合医療センター 南館2階臨床講堂
(大阪府守口市文園町10番15号)

参加費 無料



主催：C-IPP研究会
共催・研修場所提供：関西医科大学総合医療センター 地域連携室

※会場は広く席には余裕がありますが、前回120名で満員となっております。お早めのお申し込みをよろしくお願いいたします。